


～つくりはカンタン、リクツは高度～

浮沈子のつくりかた

● 材料・道具

- ・炭酸飲料のペットボトルとフタ (子どもには500mlが手ごろ)
- ・タレビン 1～3個 (ペットボトルの口から入る大きさのもの) 
- ・ステンレス球 又は ガラスビーズ (タレビンの中に入る大きさのもの)
- ・紙コップ ・画びょう

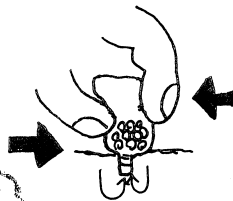
● つくり方

① タレビンの口から、ステンレス球(ガラスビーズ)を10～20個入れます。そして、タレビンの底に画びょうで、1個穴をあけます。

② スポイトの要領で、①のタレビンに水を入れます。

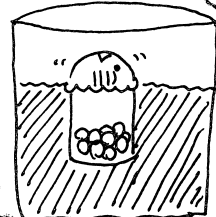


! 今回のタレビンは、ライオンの顔がキャップになっていて、使っています。



! 紙コップにタレビンを浮かせた時「顔」(キャップとこ)が、水面から出るくらいに水を入れます。

タレビンをいくつかペットボトルに入れようと思うときは、タレビンの浮き具合を変えるために、少しずつタレビンの水の量を変えるといいよ。



③ 左図のところまで水を入れたペットボトルに②で作ったタレビンを入れ、ペットボトルの口いっぱいまで水面がくるようにします。

! タレビンを入れても、口の上まで水面がこない場合は、水をたしてね。

④



フタをしめて完成!!!
フタをしめた時に、タレビンが沈んでしまう時は、ペットボトルを少しおさえてから、フタを開めるとうまくいくよ。

● 遊び方

<基本編>

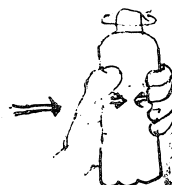
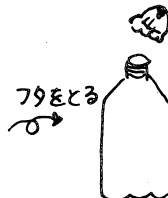


ペットボトルを片手で持ち、軽くおさえるとタレビンの沈み、あがりと、浮きます。

<応用編>



「ハッ!」 タレビンが沈んだり浮いたりするのを、超能力に見せるようにもう片方の手をひらいて、「ハッ!」といいながら、タレビンを動かすと、おもしろいよ。



練習すれば、タレビンを底まで沈ませたり、途中で止めることができるよ。